

ドナルド・マクドナルド・ハウスが 増室リニューアル



7月19日、ドナルド・マクドナルド・ハウスとちぎ（以下「とちぎハウス」）の増室お披露目会が行われました。年々利用者が増加し、ハウスを利用できない家族がいるという現状から、広く寄付を募り、増室工事を行いました。とちぎハウスは、自治医科大学とちぎ子ども医療センターで高度医療を受けるために、全国各地から訪れる患者とその家族が利用できる滞在施設で、その運営を多くの企業や個人の寄付金や募金、ボランティアで行っています。

かんぴょうまつりで かんぴょうをPR



7月27日、道の駅しもつけにおいて「第3回しもつけかんぴょうまつり」が開催されました。会場では、かんぴょうむき・ふくべ細工の体験コーナーや、ゆうがおの種飛ばし・ゆうがおふくべの重さ当てなどのゲームコーナー、かんぴょう汁の無料配布、ステージ発表などが行われました。また、今年度は「ゆうがおふくべコンテスト」が初開催され、生産者の方々が丹精込めて育てた自慢の特大ゆうがおふくべが展示されました。

下野市チャリティ ゴルフ大会を 開催しました



パーティー会場にて寄付金が贈呈されました

7月18日、アパリゾート栃木の森ゴルフコースで、下野市ゴルフ協会主催の下野市チャリティゴルフ大会が、猛暑の中105名の参加を得て盛大に行われました。皆様の温かいご協力により124,000円の寄付金を集めることができ、市社会福祉協議会の篠崎会長に贈呈しました。ゴルフ協会は、ゴルフを通して市民の健康づくり、交流と親睦を深める場を提供し、市に貢献して行くことを目的としています。今後も事業を計画しますので、市民の皆様のご協力をお願いいたします。

○下野市ゴルフ協会事務局
☎(38)7456

道金林遺跡の 発掘調査現地説明会 が行われました



7月28日、新庁舎建設予定地（笹原）において、「道金林（どうきんりん）遺跡発掘調査現地説明会」が開催されました。平成25年6月から行ってきた発掘調査により、縄文時代の落とし穴や、奈良時代の竪穴住居跡、中世の建物跡、井戸跡など様々な遺構が確認されたほか、土器なども多数出土しました。約60名の参加者は、確認された遺構や出土した遺物、それにより判明した当時の人々の生活などについての説明に熱心に耳を傾けていました。

小中学校出前講座開催 「税を学ぶ」



石橋小学校での租税教室

市内の13の小中学校で、税金の意義や役割を学習する「租税教室」が平成26年2月まで開催されています。どうして税金が必要なのか、税金が暮らしの中でどのように活用されているのかを理解し、税金とは「みんなが幸せに暮らすための会費」ということを学習します。

授業では、税金クイズなどを行い、児童が自ら税について考える時間が設けられました。児童からは「税は大切。もっと知りたい。」等の感想があり、税の必要性・使い道に対して関心が高まった様子でした。